

## 平成 29 年度の事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 富山サイクル交流倶楽部

### 1 事業の成果

グランfond富山は富山県で最大のサイクリングイベントとなりました。このイベントの参加を目標に日々のトレーニングをする方も増えています。県内外からの参加者も増え、参加者の交流も広がっています。自転車愛好家だけでなく、一般の方にも自転車に興味を持ってもらい、自転車を通じた地域活性化、自転車文化の向上を図ることを目的とし実施しました。

今年度より富山の自転車安全活用を推進すべく、サイクリングイベント開催などの活用推進事業と共に自転車の安全を啓発する活動に着手し、「富山自転車安全活用推進セミナー 自転車と自動車 思いやり『シェア・ザ・ロード』を考える」を開催しました。今後も継続して、自転車の活用と安全を活動の両輪として取り組んでいきます。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名<br>(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容   | (A)当該事業の<br>実施日時<br>(B)当該事業の<br>実施場所<br>(C)従事者の人数         | (D)受益対象<br>者の範囲<br>(E)人数 | 事業費の金額<br>(単位：円) |
|--------------------|--|---|--------------------------|------------------|
| 自転車の普及・発展に関する事業    | グランfond富山 2017<br>富山競輪場をスタートし富山県内を走るサイクリングイベント。<br>人気の世界遺産五箇山を目指すロングコース (180km) をはじめ、八尾へのミドル (130km)、氷見へのサイクリング (80km)、ファミリーで参加できる 50km の 4 コース。ゴールでは競輪場のバンクを 1 周するサプライズもある。 | 2017/6/4<br>富山市、射水市、氷見市、高岡市、砺波市、南砺市、立山町<br>ボランティア 約 300 名 | 県内外の市民<br>約 1400 名       | 1100 万円          |

|                 |   |   |              |       |
|-----------------|---|---|--------------|-------|
| 自転車の普及・発展に関する事業 | <b>富山自転車安全活用セミナー</b><br><br>サイクリストのマナー向上と車道を走る自転車について自動車の運転者にも理解をしてもらうことをどう進めるかを考える。<br><br>『シェア・ザ・ロード』急には広まるものではないので継続的な活動を目指す、どういうことを考えていかなければならないかを学び、今回のセミナーをきっかけとして自転車安全活用を推進する。 | 2018/3/25<br>ドリームスタジアム とやま<br>NPO 会員 10 名 | 県民<br>約 50 名 | 50 万円 |
|                 |   |   |              |       |

| 事業名<br>(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時<br>(B) 当該事業の実施場所<br>(C) 従事者の人数 | 事業費の金額 (単位:円) |
|--------------------|----------|--|---------------|
|                    | 実施なし     |  |               |
|                    |          |  |               |

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。